

公立宍粟総合病院

外科

指導担当医（役職）

佐竹 信祐（院長）、衣笠 章一（診療部長・外科部長）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

外科の主治医団の一員として診察に参加します。入院患者の受け持ちもあります。毎日の入院患者回診に帯同し、内科外科放射線科カンファレンス、術前カンファレンス、抄読会にも参加します。手術見学、手洗い実習も経験します。地域包括ケア病棟においては、退院調整に向けた多職種合同カンファレンスにも参加します。

実習スケジュール

主治医団としての実習：毎日の病棟回診に帯同。症例を選んで数人担当します。

- ・適宜、指導医や上級医による指導あり
- ・内科外科放射線科カンファレンス（毎週火曜日、午前8時から）

術前カンファレンス（毎週水曜日、午後3時30分から）：担当症例のプレゼン

手術見学：見学及び手洗い実習を行います。

シミュレーター実習：2週目の火曜日

抄読会（毎週金曜日、午前8時20分から）：2週目に発表（任意）

救急外来の見学（任意）

まとめ（最終日）：指導医による聞き取り、評価、指導

学生へのメッセージ

当院は市内唯一の病院で、高齢者の多い地域の二次救急も担っています。外科では、消化器外科を中心に専門医を取得するための修練を行いつつも、外科領域のcommon diseaseや救急外科疾患への初期対応、プライマリケアに必要な小外科処置など、幅広い領域の外科研修が可能です。学生実習では、専門性だけでなく、総合外科医としての臓器横断的な考えやチーム医療を中心に、主治医団の一員として地域に溶け込みながら学んでもらいます。

ハイボリュームセンターとは一味違った実習を希望する方、地域医療に興味のある方、ぜひ公立宍粟総合病院での実習に参加ください。